



2024年3月期 第2四半期決算報告

2023年11月9日

株式会社 **ニコン**

1. 中期経営計画進捗

2. 2024年3月期 第2四半期決算報告

3. 2024年3月期 通期見通し

本質的な課題

完成品販売中心の
ビジネスからの進化

映像・精機事業に
並ぶ収益の柱育成

2025年のありたい姿

お客様の欲しいモノやコトをお客様にとって最適な方法で実現

全社方針

完成品・サービス・コンポーネント一体の「ソリューション提供」強化

「主要事業」の安定化

映像

精機

「戦略事業」の収益拡大

ヘルスケア

コンポーネント

デジタルマニュファクチャリング

「経営基盤」の強化

サステナビリティ戦略

人的資本経営

顧客・従業員重視のDX

技術

ものづくり

コーポレートガバナンス

価値創出

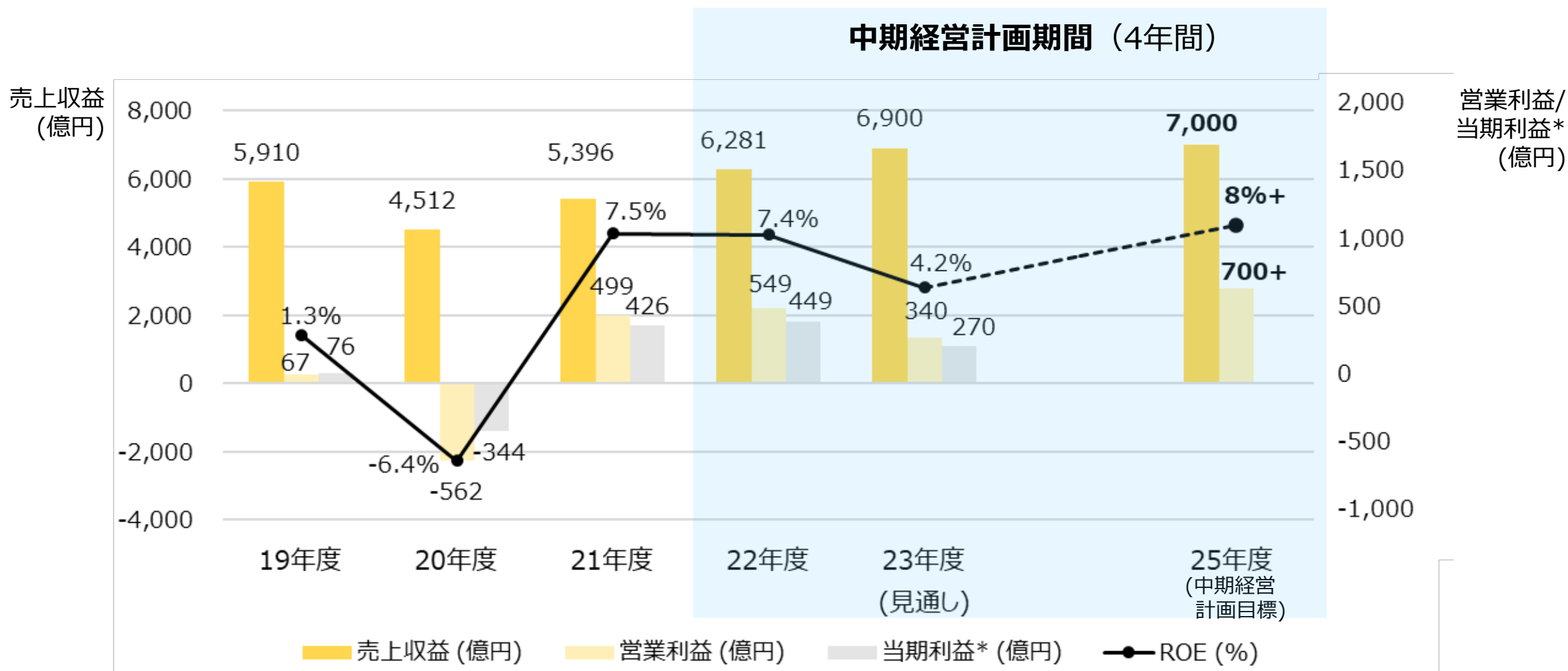
社会的価値(2030年のありたい姿)

人と機械が共創する社会の中心企業

経済的価値(2025年度目標)

売上収益 7,000億円 / 営業利益率 10%以上 / ROE 8%以上

中期経営計画2年目は収益面で足踏み 戦略展開は計画に沿って進捗



注：本資料で使用している数値は億円未満切り捨て
 * 親会社の所有者に帰属する当期利益

戦略面の進展と課題

クオリティオブライフ

映像

先進機能のミラーレスカメラの展開（Z 8, Z f）、交換レンズのラインアップ拡充継続

ヘルスケア

デジタル顕微鏡ラインアップや創薬支援関連サービスを拡充

インダストリー

精機

FPD 装置事業部と半導体装置事業部を統合し、精機事業本部新設、各機能横串効果で組織活性化

コンポーネント

半導体関連分野の顧客開拓は着実に前進も短期的には市況の影響あり

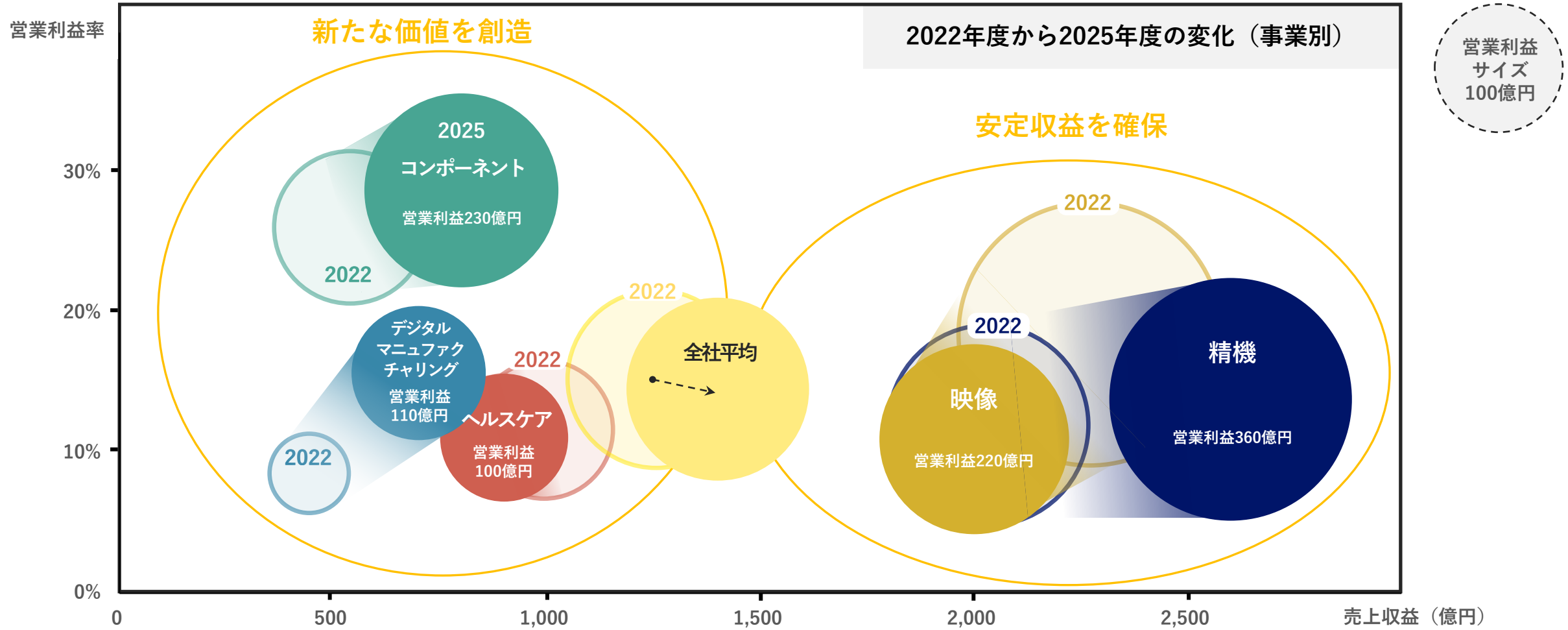
デジタルマニュ ファクチャリング

材料加工ビジネス成長に向けて、アドバンストマニュファクチャリング（ADM）事業部新設、米国での事業部
本社設立、Nikon SLM Solutions完全子会社化

映像・ヘルスケアは順調。精機は環境変化に対応。海外子会社の経営管理強化に注力

収益ポートフォリオ | 中計前半2年の実績を踏まえ2025年度の目標を修正予定

(2025年度の数值は、2022年4月公表の中期経営計画における目標値。見直し後の目標値は2024年5月頃公表予定)



光・精密という共通コアから多様な収益を創出、不確実性とリスクへの耐性強化

1. 中期経営計画進捗

2. 2024年3月期 第2四半期決算報告

3. 2024年3月期 通期見通し

上期実績 (前年比)

- 売上収益 : 3,312億円 (前年比 429億円増)
- 営業利益 : 136億円 (前年比 108億円減)
- 当期利益* : 98億円 (前年比 90億円減)
- 売上収益は、映像事業の好調な販売や、半導体のArF露光装置の販売台数増加に加え、デジタルマニファクチャリング事業でのSLM社の連結子会社化に伴い増収
- 営業利益は、FPD露光装置の販売台数の減少、コンポーネント事業の減収による減益、SLM社買収に伴う費用増加等により減益

前回予想比 (8/8)

- 売上収益 : 62億円増
- 営業利益 : 14億円減
- 当期利益* : 22億円減
- 売上収益は、ヘルスケア事業の好調や為替効果により上振れ
- 営業利益は、ヘルスケア事業での引当金の計上や、デジタルマニファクチャリング事業でのMorf3D社の構造改革関連費用等により下振れ

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2024年3月期 上期：財務ハイライト



単位：億円	23年3月期 上期実績	前回予想 (8/8)	24年3月期 上期実績	前年比	前回予想比
売上収益	2,883	3,250	3,312	+429	+62
営業利益	244	150	136	▲108	▲14
営業利益率	8.5%	4.6%	4.1%	▲4.4P	▲0.5P
税引前利益	260	170	152	▲108	▲18
税引前利益率	9.0%	5.2%	4.6%	▲4.4P	▲0.6P
当期利益*	188	120	98	▲90	▲22
当期利益率	6.5%	3.7%	3.0%	▲3.5P	▲0.7P
FCF	▲190	-	▲259	▲69	-
為替：USD 円	134円	134円	141円	売上収益への影響	
	139円	147円	153円	+104	+92
				営業利益への影響	
				+18	+8

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2024年3月期 上期：セグメント別業績



単位：億円

		23年3月期 上期実績	前回予想 (8/8)	24年3月期 上期実績	前年比	前回予想比
映像事業	売上収益	1,145	1,350	1,376	+231	+26
	営業利益	222	250	252	+30	+2
	営業利益率	19.4%	18.5%	18.3%	▲1.1P	▲0.2P
精機事業	売上収益	833	950	960	+127	+10
	営業利益	62	20	32	▲30	+12
	営業利益率	7.5%	2.1%	3.4%	▲4.1P	+1.3P
ヘルスケア事業	売上収益	466	450	512	+46	+62
	営業利益	36	40	27	▲9	▲13
	営業利益率	7.9%	8.9%	5.4%	▲2.5P	▲3.5P
コンポーネント事業	売上収益	256	200	187	▲69	▲13
	営業利益	113	60	59	▲54	▲1
	営業利益率	44.1%	30.0%	31.7%	▲12.4P	+1.7P
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	162	280	261	+99	▲19
	営業利益	▲28	▲60	▲95	▲67	▲35
	営業利益率	▲17.7%	▲21.4%	▲36.6%	▲18.9P	▲15.2P
その他（含、全社費用等）	売上収益	17	20	14	▲3	▲6
	営業利益	▲162	▲160	▲139	+23	+21
連結	売上収益	2,883	3,250	3,312	+429	+62
	営業利益	244	150	136	▲108	▲14
	営業利益率	8.5%	4.6%	4.1%	▲4.4P	▲0.5P

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q2：財務ハイライト



単位：億円	23年3月期 Q2実績		24年3月期 Q2実績		前年比	
					増減額	増減率
売上収益	1,427		1,731		+304	+21.4%
営業利益	91		104		+13	+14.1%
営業利益率	6.4%		6.0%		▲0.4P	
税引前利益	95		104		+9	+9.6%
税引前利益率	6.7%		6.0%		▲0.7P	
当期利益*	70		73		+3	+3.0%
当期利益率	4.9%		4.2%		▲0.7P	
FCF	▲159		▲253		▲94	-
為替：USドル ユーロ	138円		145円		売上収益への影響 +52	
	139円		157円		営業利益への影響 +7	

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2024年3月期 上期：映像事業



単位：億円	23年3月期 上期実績	前回予想 (8/8)	24年3月期 上期実績	前年比	前回予想比
売上収益	1,145	1,350	1,376	+231	+26
営業利益	222	250	252	+30	+2
営業利益率	19.4%	18.5%	18.3%	▲1.1P	▲0.2P
レンズ交換式 デジタルカメラ	37万台	-	39万台	+2万台	-
交換レンズ	61万本	-	61万本	±0万本	-

- **前年比**：Z 8を中心としたミラーレスカメラおよびミラーレスカメラ用交換レンズの販売台数増加に加え、中高級機カメラへの注力により平均販売単価が上昇。さらに、円安効果もあり増収増益
- **前回予想比**：増収増益。予想並みで着地

2024年3月期 上期：精機事業



単位：億円	23年3月期 上期実績	前回予想 (8/8)	24年3月期 上期実績	前年比	前回予想比
売上収益	833	950	960	+127	+10
営業利益	62	20	32	▲30	+12
営業利益率	7.5%	2.1%	3.4%	▲4.1P	+1.3P
FPD露光装置	13台	-	4台	▲9台	-
半導体露光装置 新品／中古	8/8台	-	11/3台	+3/▲5台	-

- **前年比**：半導体露光装置のうち特にArF露光装置の販売台数が増加したことにより増収、一方サービス収益の減少やFPD露光装置の販売台数減少により減益
- **前回予想比**：部品販売の前倒し等でサービス収益が増加したことや、一部費用の繰り延べがあったことで増収増益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 上期：ヘルスケア事業



単位：億円	23年3月期 上期実績	前回予想 (8/8)	24年3月期 上期実績	前年比	前回予想比
売上収益	466	450	512	+46	+62
営業利益	36	40	27	▲9	▲13
営業利益率	7.9%	8.9%	5.4%	▲2.5P	▲3.5P

- **前年比**：ライフサイエンスで北米や中国での販売が好調に推移したことにより増収も、一部顧客向け取引等に関する引当金14億円計上により減益
- **前回予想比**：ライフサイエンスの好調により増収も、上記引当金により減益

2024年3月期 上期：コンポーネント事業



単位：億円	23年3月期 上期実績	前回予想 (8/8)	24年3月期 上期実績	前年比	前回予想比
売上収益	256	200	187	▲69	▲13
営業利益	113	60	59	▲54	▲1
営業利益率	44.1%	30.0%	31.7%	▲12.4P	+1.7P

- **前年比**：半導体デバイスメーカーの稼働率低下による光学部品の需要減退に加え、EUV関連コンポーネントや光学コンポーネントの一部製品の納入に繰延が発生し、減収減益
- **前回予想比**：一部製品の販売繰延に伴い減収も、製品ミックスの変化や費用繰延もあり営業利益は想定どおり

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 上期：デジタルマニュファクチャリング事業



単位：億円	23年3月期 上期実績	前回予想 (8/8)	24年3月期 上期実績	前年比	前回予想比
売上収益	162	280	261	+99	▲19
営業利益	▲28	▲60	▲95	▲67	▲35
営業利益率	▲17.7%	▲21.4%	▲36.6%	▲18.9P	▲15.2P

- **前年比**：SLM社の連結子会社化により増収になったものの、同社の営業損失に加え、買収により取得した無形資産の償却費、産業機器事業での先行投資の増加により減益
- **前回予想比**：売上収益はADM事業で一部装置の販売が繰り延べられたことにより減収。営業利益はADM事業の減収やMorf3D社での構造改革関連費用11億円等により減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

注：Nikon SLM Solutions AGの全株式を取得、完全子会社化を完了

1. 中期経営計画進捗
2. 2024年3月期 第2四半期決算報告
3. 2024年3月期 通期見通し

2024年3月期 通期見通し：ポイント



売上収益

- **全社見通し 6,900億円**（前回予想から200億円上方修正）
 - 為替影響もあり、映像事業とヘルスケア事業の増収が他の事業の下振れを上回る見込みであることから、200億円上方修正

営業利益

- **全社見通し 340億円**（前回予想から90億円下方修正）
 - 映像事業：調達部品価格の上昇や販売促進費等の増加があるも、増収効果により、20億円上方修正
 - 精機事業：半導体露光装置の据付の来期への繰延に伴い、40億円下方修正
 - ヘルスケア事業：引当金の計上や調達部品価格の上昇等により、15億円下方修正
 - コンポーネント事業：EUVを中心とした半導体関連コンポーネントの来期への繰延に伴い、50億円下方修正
 - デジタルマニュファクチャリング事業：減収に伴う減益に加え、構造改革費用等の一時費用により、40億円下方修正
 - 全社費用等：上期実績等を反映し、35億円上方修正

当期利益*

- **全社見通し 270億円**（前回予想から80億円下方修正）

株主還元

- **中間配当金25円、年間配当金予想50円**（前回予想据え置き）

為替前提

- **USD 141円、ユーロ 152円**（下期は、USD 140円、ユーロ 150円に変更）

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト



単位：億円	23年3月期 実績	前回予想 (8/8)	今回予想 (11/9)	前年比	前回予想比
売上収益	6,281	6,700	6,900	+619	+200
営業利益	549	430	340	▲209	▲90
営業利益率	8.7%	6.4%	4.9%	▲3.8P	▲1.5P
税引前利益	570	460	370	▲200	▲90
税引前利益率	9.1%	6.9%	5.4%	▲3.7P	▲1.5P
当期利益*	449	350	270	▲179	▲80
当期利益率	7.2%	5.2%	3.9%	▲3.3P	▲1.3P
ROE	7.4%	5.6%	4.2%	▲3.2P	▲1.4P
EPS	125.46円	101.09円	77.96円	▲47.50円	▲23.13円
年間配当	45円	50円	50円	+5円	±0円
為替：USドル	135円	132円	141円	売上収益への予想影響	
				+154	+192
ユーロ	141円	146円	152円	営業利益への予想影響	
				+33	+31

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：前回予想約346.1百万株、今回予想約346.2百万株

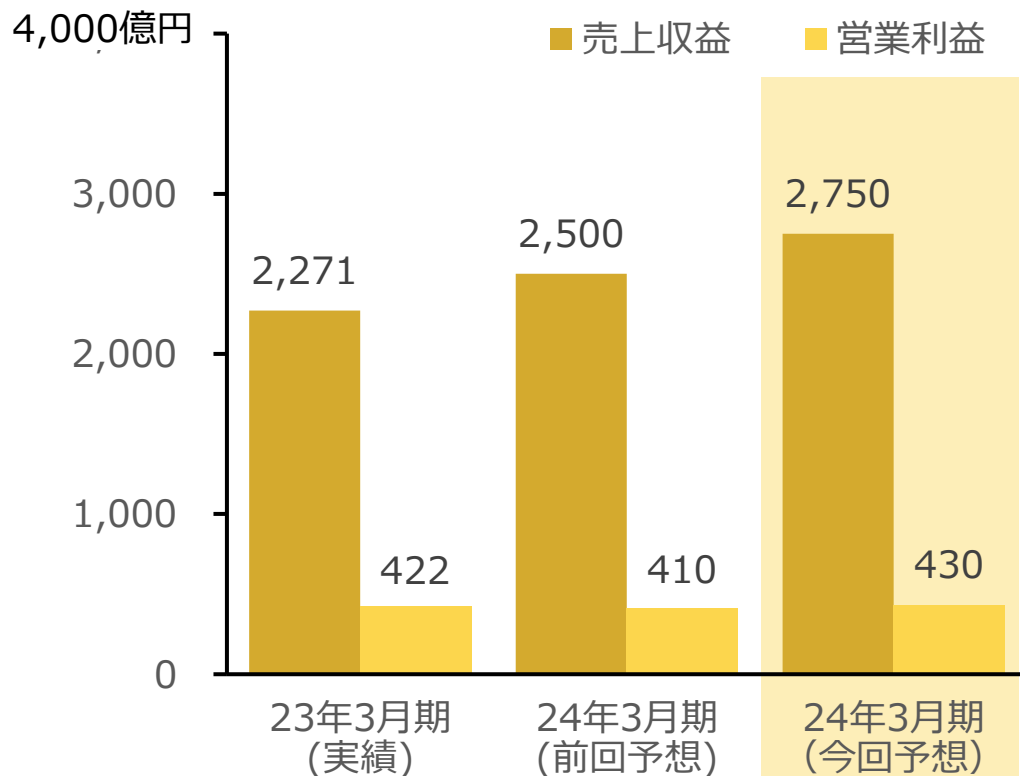
2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し



単位：億円		23年3月期実績	前回予想 (8/8)	今回予想 (11/9)	前年比	前回予想比
映像事業	売上収益	2,271	2,500	2,750	+479	+250
	営業利益	422	410	430	+8	+20
	営業利益率	18.6%	16.4%	15.6%	▲3.0P	▲0.8P
精機事業	売上収益	2,032	2,050	2,000	▲32	▲50
	営業利益	245	120	80	▲165	▲40
	営業利益率	12.1%	5.9%	4.0%	▲8.1P	▲1.9P
ヘルスケア事業	売上収益	993	950	1,030	+37	+80
	営業利益	115	110	95	▲20	▲15
	営業利益率	11.7%	11.6%	9.2%	▲2.5P	▲2.4P
コンポーネント事業	売上収益	530	530	470	▲60	▲60
	営業利益	220	200	150	▲70	▲50
	営業利益率	41.6%	37.7%	31.9%	▲9.7P	▲5.8P
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	420	640	620	+200	▲20
	営業利益	▲101	▲90	▲130	▲29	▲40
	営業利益率	▲24.1%	▲14.1%	▲21.0%	+3.1P	▲6.9P
その他 (含、全社費用等)	売上収益	32	30	30	▲2	±0
	営業利益	▲353	▲320	▲285	+68	+35
連結	売上収益	6,281	6,700	6,900	+619	+200
	営業利益	549	430	340	▲209	▲90
	営業利益率	8.7%	6.4%	4.9%	▲3.8P	▲1.5P

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 通期見通し：映像事業



● 売上収益：前回予想比 250億円増収（前年比 479億円増収）

- レンズ交換式デジタルカメラの市場は、前回予想より拡大傾向
- 当社は、ミラーレスカメラの好調な販売状況を鑑み、レンズ交換式デジタルカメラおよび交換レンズの販売予想台数を引き上げ
- 販売台数の増加および為替前提の変更を踏まえ、通期予想を250億円引き上げ

● 営業利益：前回予想比 20億円増益（前年比 8億円増益）

- 調達部品価格の上昇、販売促進費等の増加があるものの、販売計画の引き上げ、為替前提の変更により20億円引き上げ

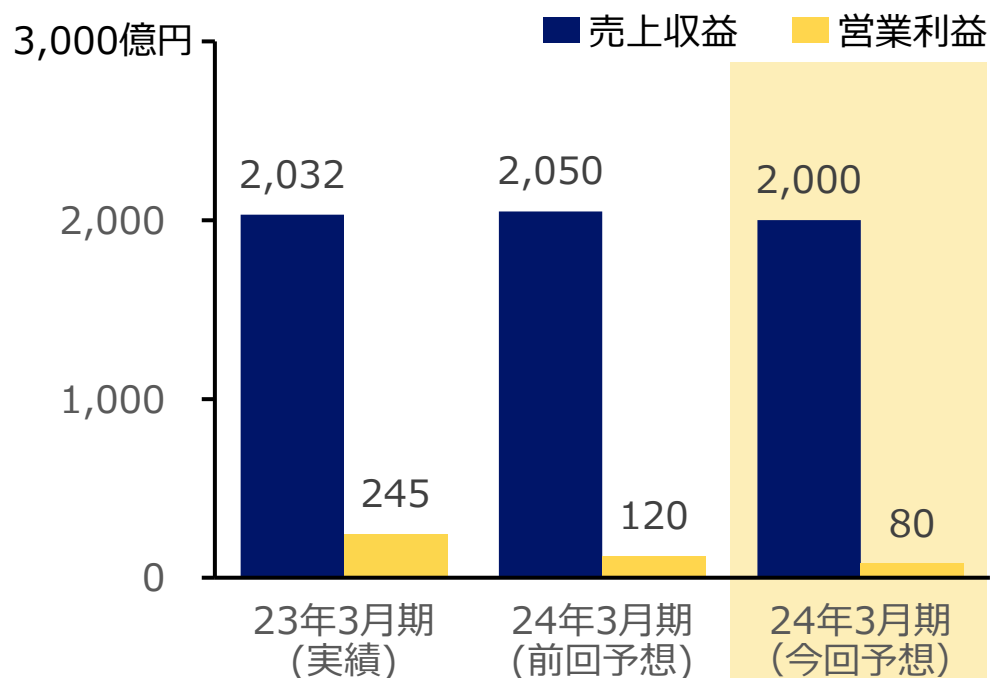
レンズ交換式デジタルカメラ（万台）

市場規模	581	580	630
ニコン	70	75	80

交換レンズ（万本）

市場規模	940	940	1,000
ニコン	116	120	125

2024年3月期 通期見通し：精機事業



FPD露光装置販売台数 (台)

	23年3月期 (実績)	24年3月期 (前回予想)	24年3月期 (今回予想)
市場規模 (CY22/23)	79	50	45
ニコン	29	12	13

半導体露光装置販売台数 (新品/中古、台)

	23年3月期 (実績)	24年3月期 (前回予想)	24年3月期 (今回予想)
市場規模 (CY22/23)	480	430	430
ニコン	27/18	33/15	30/16

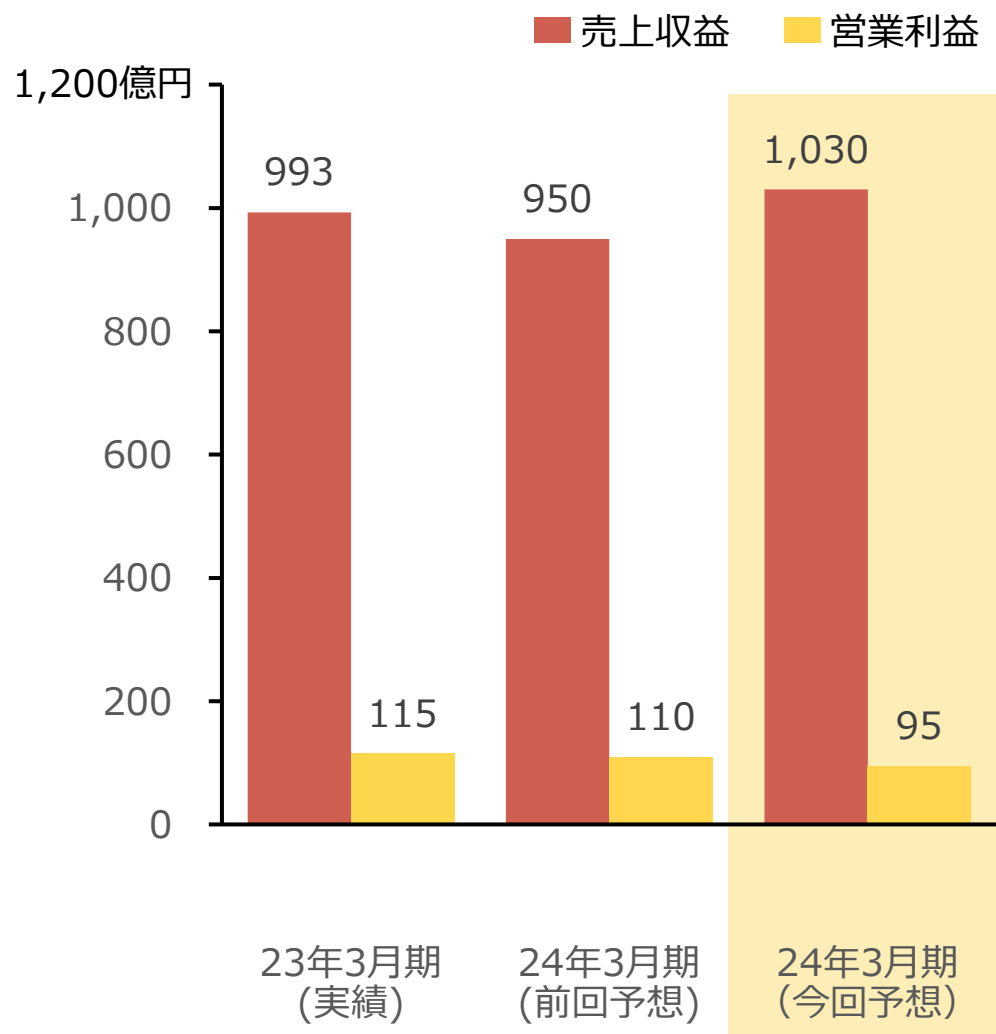
● 売上収益：前回予想比 50億円減収 (前年比 32億円減収)

- 前回予想比では、ArF露光装置の据付の来期への繰延等により、50億円引き下げ
- 前年比では、半導体露光装置の販売台数は、主要顧客以外への拡販により増加するものの、FPD露光装置の販売台数は、顧客の設備投資の繰り延べにより大幅に減少し、精機事業全体では減収

● 営業利益：前回予想比 40億円減益 (前年比 165億円減益)

- 前回予想比では、ArF露光装置の据付の来期への繰延や研究開発費の増加等によって、通期予想を40億円引き下げ
- 前年比では、FPD露光装置の販売台数減により減益。半導体装置事業でのサービス収益の減少もあり、精機事業全体でも減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値



● 売上収益：前回予想比 80億円増収（前年比 37億円増収）

- 上期の好調な販売と為替前提の変更を反映し、80億円引き上げ
- ライフサイエンスは、民間市場の開拓や創薬支援・ソリューションの強化により、北米、中国を中心とした拡販を見込む
- アイケアは、眼科診断機器市場は安定的成長も、前年の大口商談影響剥落により、前年並みを見込む

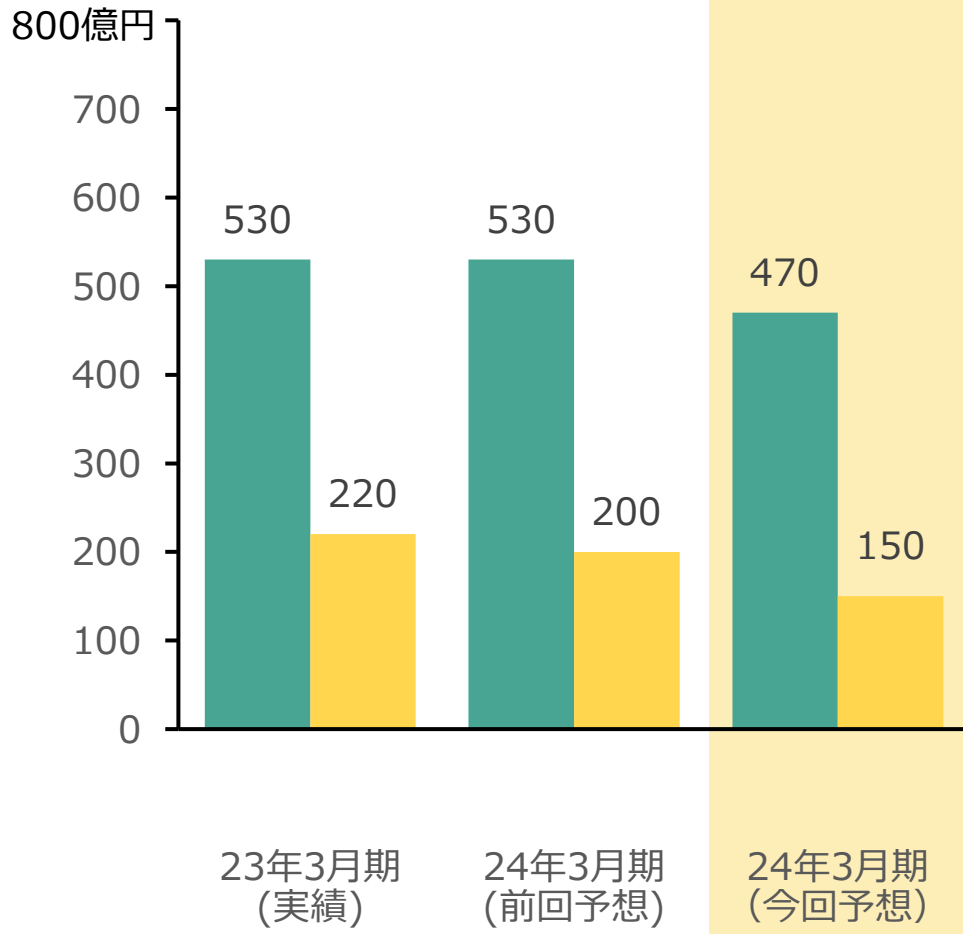
● 営業利益：前回予想比 15億円減益（前年比 20億円減益）

- 増収効果は見込めるものの、一部顧客向け取引等に関する引当金14億円計上や調達部品価格の上昇等により、95億円の営業利益を見込む

2024年3月期 通期見通し：コンポーネント事業



■ 売上収益 ■ 営業利益



● 売上収益：前回予想比 60億円減収（前年比 60億円減収）

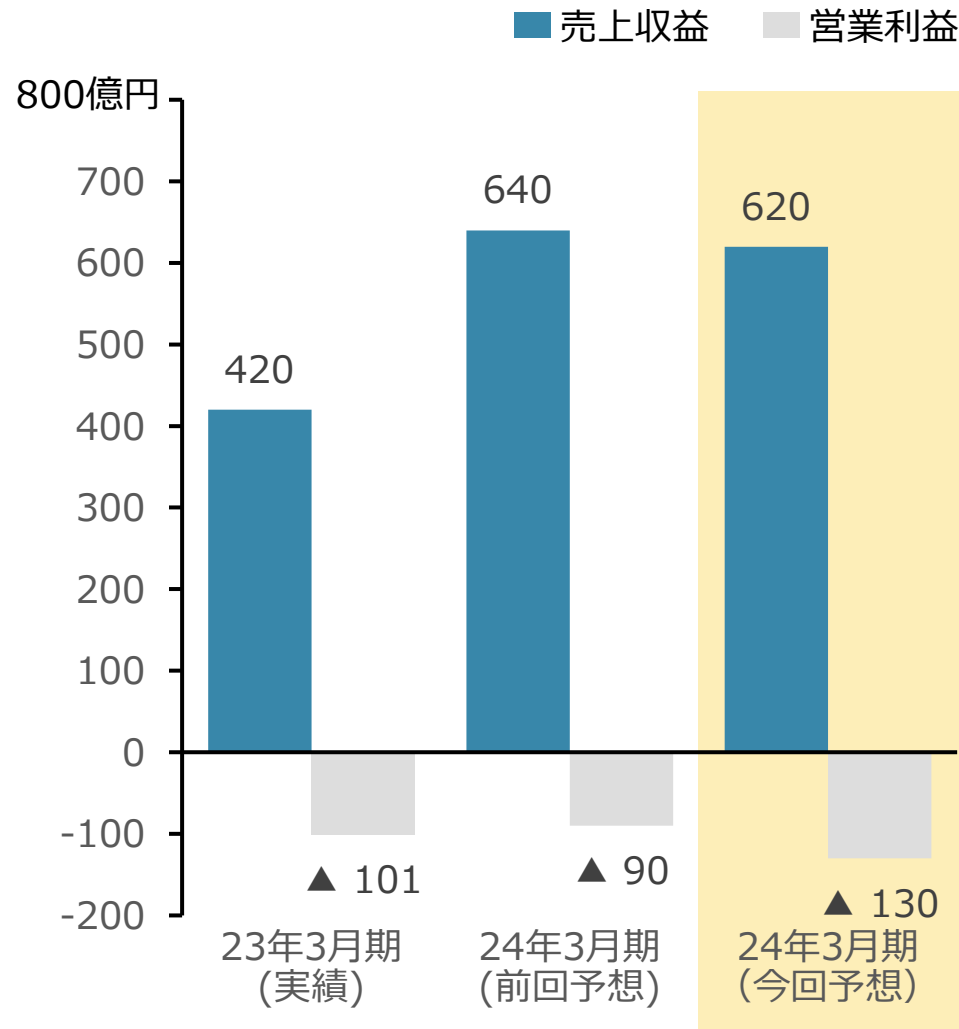
- 前回予想比では、半導体デバイスメーカーの稼働率低下による光学部品の需要減退に加え、顧客の生産調整や投資の後ろ倒しによりEUV関連コンポーネントや光学コンポーネントの一部製品の来期への繰延により減収

● 営業利益：前回予想比 50億円減益（前年比 70億円減益）

- 前回予想比では、光学部品の販売減少に加え、EUV関連コンポーネントや光学コンポーネントの一部製品の来期への繰延により減益
- 前年比では、販売減少に加え、半導体関連で量産化フェーズに入った一部コンポーネント製品の先行投資回収の一服もあり減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 通期見通し：デジタルマニュファクチャリング事業



● 売上収益：前回予想比 20億円減収（前年比 200億円増収）

- 前回予想比では、産業機器事業は概ね計画通りに推移するものの、ADM事業は顧客の投資計画見直し等により減収

● 営業利益：前回予想比 40億円減益（前年比 29億円減益）

- 前回予想比では、ADM事業の減収、Morf3D社での構造改革関連費用の計上、為替のマイナス影響、産業機器事業での製品ミックス変化により減益

<参考情報>

SLM社買収に伴う無形資産償却費見込額（年間）39億円

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

参考資料

ニコンの事業セグメントと主な製品

事業セグメント	主な事業、製品	製品例				
映像事業	レンズ交換式デジタルカメラ 交換レンズ レンズ一体型デジタルカメラ	 ミラーレスカメラ「Z 8」	 ミラーレスカメラ「Z f」	 「NIKKOR」レンズ	 「NIKKOR Z 135mm f/1.8 S Plena」	
精機事業	FPD露光装置 半導体露光装置 アライメントステーション 計測・検査装置	 FPD露光装置「FX-88S」	 ArF液浸スキャナー「NSR-S635E」	 アライメントステーション「Litho Booster」	 自動マクロ検査装置「AMI-5700」	
ヘルスケア事業	生物顕微鏡 網膜画像診断機器 細胞受託生産	 共焦点レーザー顕微鏡システム「AX/AX R」	 SS-OCT付き 超広角走査型レーザー検眼鏡「Silverstone」	 細胞受託生産		
コンポーネント事業	EUV関連コンポーネント 光学部品、光学コンポーネント エンコーダ・アクチュエータ FPDフォトマスク基板	 光学部品	 光学コンポーネント	 多回転アブソリュートエンコーダ「MAR-M50A」	 インテリジェントアクチュエータユニット「C3 eMotion」	 FPDフォトマスク基板
デジタル マニュファクチャリング事業	金属3Dプリンター 光加工機、材料加工受託 測定機、X線検査装置 工業用顕微鏡	 金属3Dプリンター「NXG XII 600」	 光加工機「Lasermeister 102A」	 画像測定システム「NEXIV VMZ-S」シリーズ	 レーザーレーダ「APDIS」シリーズ	

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト



単位：億円	21年3月期	22年3月期	23年3月期			24年3月期 見通し		
	通期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	4,512	5,396	2,883	3,398	6,281	3,312	3,588	6,900
営業利益	▲562	499	244	305	549	136	204	340
営業利益率	▲12.5%	9.3%	8.5%	9.0%	8.7%	4.1%	5.7%	4.9%
税引前利益	▲453	570	260	310	570	152	218	370
税引前利益率	▲10.0%	10.6%	9.0%	9.1%	9.1%	4.6%	6.1%	5.4%
当期利益*	▲344	426	188	261	449	98	172	270
当期利益率	▲7.6%	7.9%	6.5%	7.7%	7.2%	3.0%	4.8%	3.9%
ROE	▲6.4%	7.5%	7.4%			4.2%		
EPS	▲93.96円	116.23円	125.46円			77.96円		
年間配当	20円	40円	45円			50円		
FCF	229	309	▲1,121			-		
為替：USD	106円	112円	134円	137円	135円	141円	140円	141円
ユーロ	124円	131円	139円	143円	141円	153円	150円	152円

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：約346.3百万株

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト（前回予想との差異）



単位：億円	前回予想（8/8）			今回予想(11/9)			前回予想比		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	3,250	3,450	6,700	3,312	3,588	6,900	+62	+138	+200
営業利益	150	280	430	136	204	340	▲14	▲76	▲90
営業利益率	4.6%	8.1%	6.4%	4.1%	5.7%	4.9%	▲0.5P	▲2.4P	▲1.5P
税引前利益	170	290	460	152	218	370	▲18	▲72	▲90
税引前利益率	5.2%	8.4%	6.9%	4.6%	6.1%	5.4%	▲0.6P	▲2.3P	▲1.5P
当期利益*	120	230	350	98	172	270	▲22	▲58	▲80
当期利益率	3.7%	6.7%	5.2%	3.0%	4.8%	3.9%	▲0.7P	▲1.9P	▲1.3P
ROE	5.6%			4.2%			▲1.4P		
EPS	101.09円			77.96円			▲23.13円		
年間配当	50円			50円			±0円		
為替：USDドル	134円	130円	132円	141円	140円	141円	+7円	+10円	+9円
ユーロ	147円	145円	146円	153円	150円	152円	+6円	+5円	+6円

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：前回予想約346.2百万株、今回予想約346.3百万株

2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し



単位：億円		23年3月期			24年3月期 見通し		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期
映像事業	売上収益	1,145	1,126	2,271	1,376	1,374	2,750
	営業利益	222	200	422	252	178	430
精機事業	売上収益	833	1,199	2,032	960	1,040	2,000
	営業利益	62	183	245	32	48	80
ヘルスケア事業	売上収益	466	527	993	512	518	1,030
	営業利益	36	79	115	27	68	95
コンポーネント事業	売上収益	256	274	530	187	283	470
	営業利益	113	107	220	59	91	150
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	162	258	420	261	359	620
	営業利益	▲28	▲73	▲101	▲95	▲35	▲130
その他	売上収益	17	15	32	14	16	30
	営業利益	10	16	26	1	39	40
全社費用等	営業利益	▲172	▲208	▲380	▲141	▲184	▲325
	内、成長投資関連費用	▲101	▲116	▲217	▲102	▲98	▲200
	内、本社管理部門費用	▲58	▲77	▲135	▲68	▲92	▲160
	内、セグメント間消去	▲12	▲15	▲27	29	6	35
連結	売上収益	2,883	3,398	6,281	3,312	3,588	6,900
	営業利益	244	305	549	136	204	340

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し（前回予想との差異）



単位：億円

		前回予想（8/8）			今回予想(11/9)			前回予想比		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
映像事業	売上収益	1,350	1,150	2,500	1,376	1,374	2,750	+26	+224	+250
	営業利益	250	160	410	252	178	430	+2	+18	+20
精機事業	売上収益	950	1,100	2,050	960	1,040	2,000	+10	▲60	▲50
	営業利益	20	100	120	32	48	80	+12	▲52	▲40
ヘルスケア事業	売上収益	450	500	950	512	518	1,030	+62	+18	+80
	営業利益	40	70	110	27	68	95	▲13	▲2	▲15
コンポーネント事業	売上収益	200	330	530	187	283	470	▲13	▲47	▲60
	営業利益	60	140	200	59	91	150	▲1	▲49	▲50
デジタル マニファクチャリング事業	売上収益	280	360	640	261	359	620	▲19	▲1	▲20
	営業利益	▲60	▲30	▲90	▲95	▲35	▲130	▲35	▲5	▲40
その他	売上収益	20	10	30	14	16	30	▲6	+6	±0
	営業利益	10	30	40	1	39	40	▲9	+9	±0
全社費用等	営業利益	▲170	▲190	▲360	▲141	▲184	▲325	+29	+6	+35
	内、成長投資関連費用	▲100	▲100	▲200	▲102	▲98	▲200	▲2	+2	±0
	内、本社管理部門費用	▲70	▲90	▲160	▲68	▲92	▲160	+2	▲2	±0
	内、セグメント間消去	-	-	-	29	6	35	+29	+6	+35
連結	売上収益	3,250	3,450	6,700	3,312	3,588	6,900	+62	+138	+200
	営業利益	150	280	430	136	204	340	▲14	▲76	▲90

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

2024年3月期 Q2：セグメント別四半期業績



単位：億円		23年3月期				24年3月期	
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
映像事業	売上収益	612	533	699	427	744	632
	営業利益	136	86	190	10	153	99
精機事業	売上収益	414	419	502	697	373	587
	営業利益	39	23	81	102	▲36	68
ヘルスケア事業	売上収益	217	249	255	272	252	260
	営業利益	8	28	36	43	18	9
コンポーネント事業	売上収益	128	128	118	156	84	103
	営業利益	59	54	44	63	24	35
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	74	88	98	160	119	142
	営業利益	▲9	▲19	▲10	▲63	▲47	▲48
その他	売上収益	9	8	8	7	6	8
	営業利益	7	3	0	16	▲0	1
全社費用等	営業利益	▲87	▲85	▲81	▲127	▲78	▲63
	内、成長投資関連費用	▲50	▲51	▲56	▲60	▲51	▲51
	内、本社管理部門費用	▲27	▲31	▲33	▲44	▲34	▲34
	内、セグメント間消去	▲9	▲3	8	▲23	7	22
連結	売上収益	1,456	1,427	1,677	1,721	1,581	1,731
	営業利益	153	91	262	43	32	104

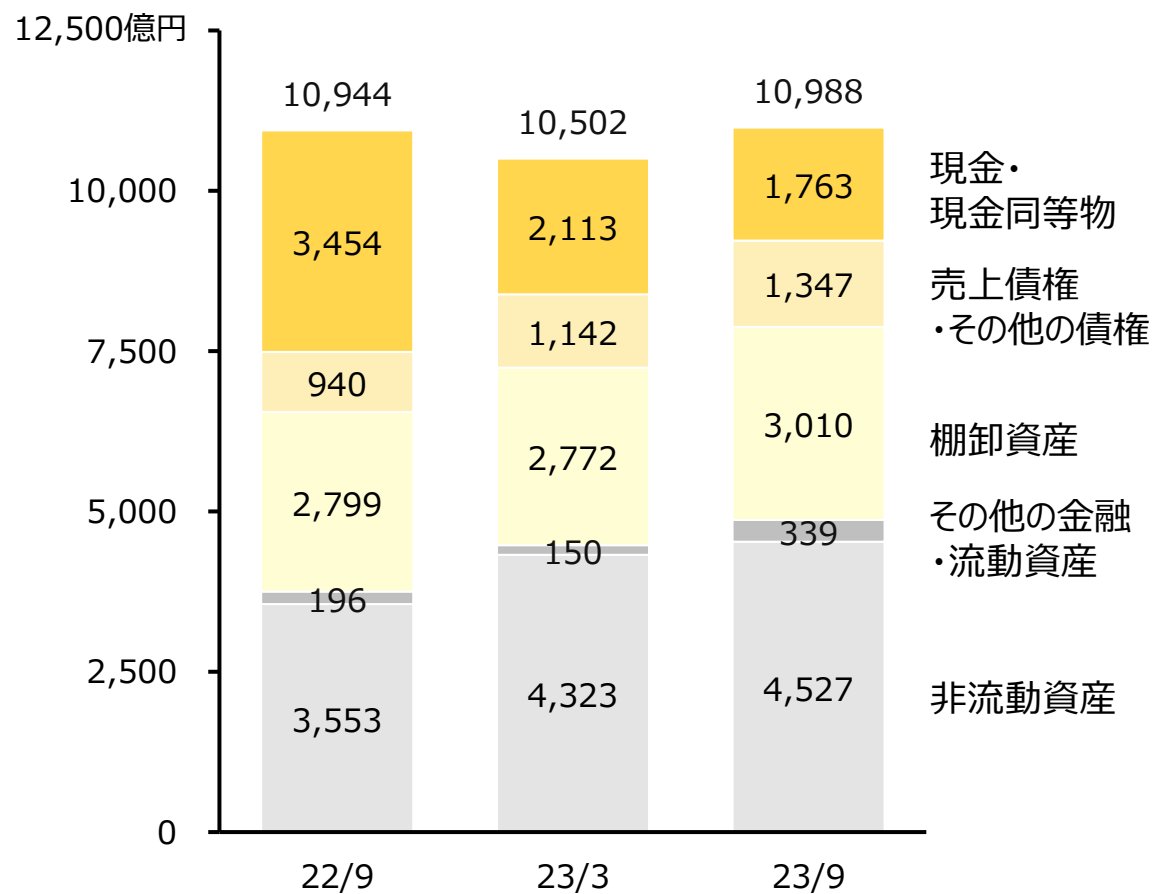
注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

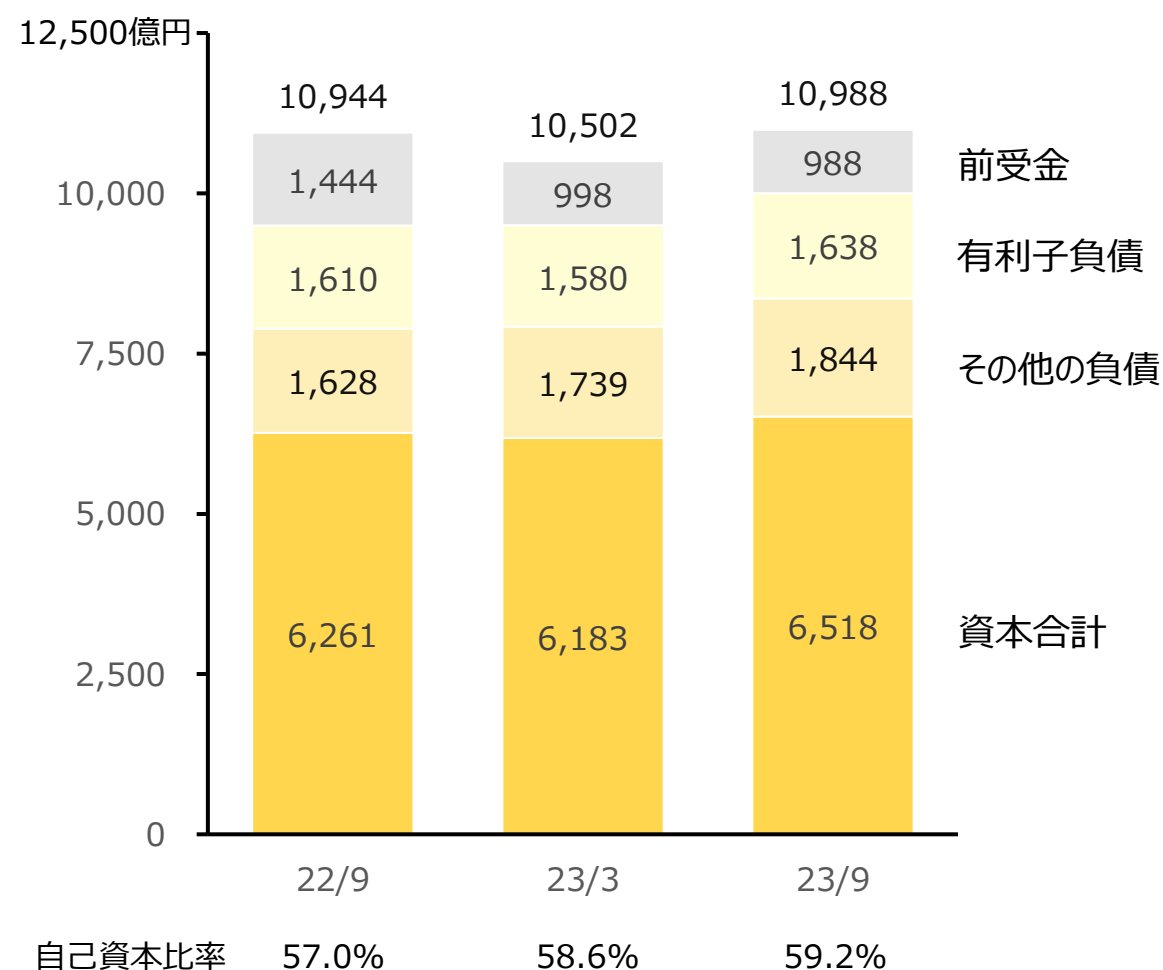
2024年3月期 上期：財政状態計算書



資産

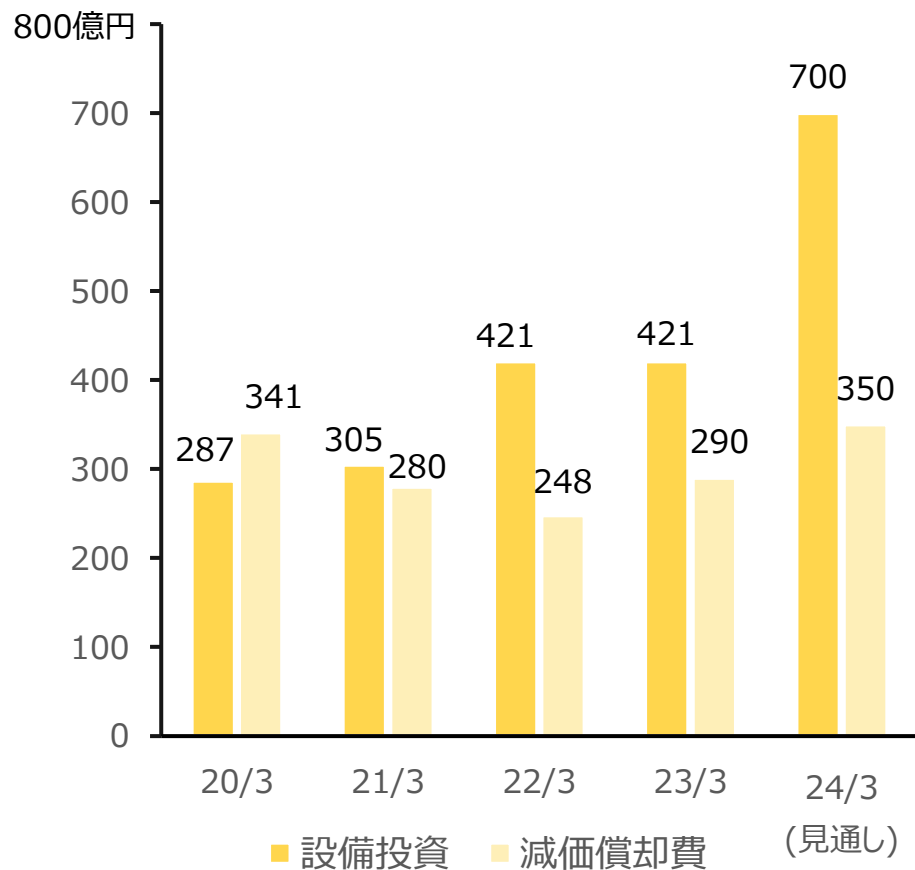


負債・資本

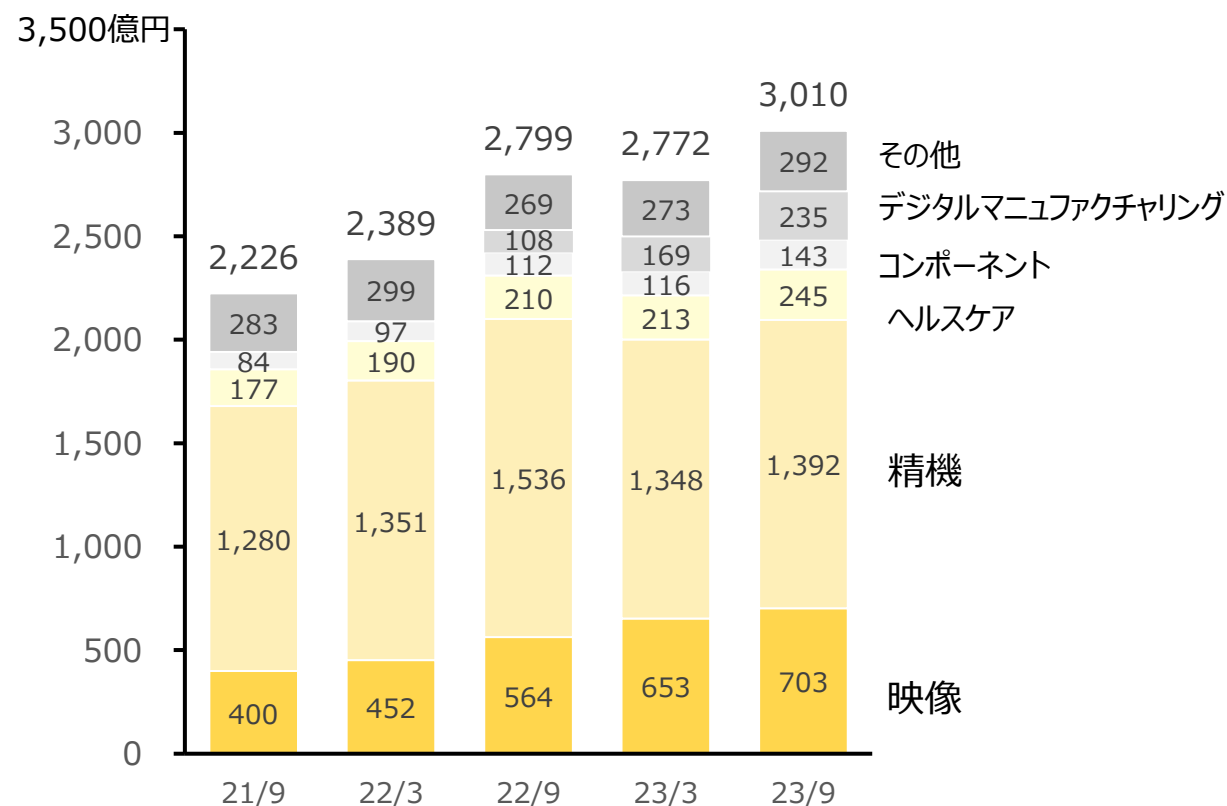


注：自己資本比率 = 親会社所有者帰属持分比率。現金・現金同等物には3ヶ月超の定期預金残高を含めず表示

設備投資・減価償却費



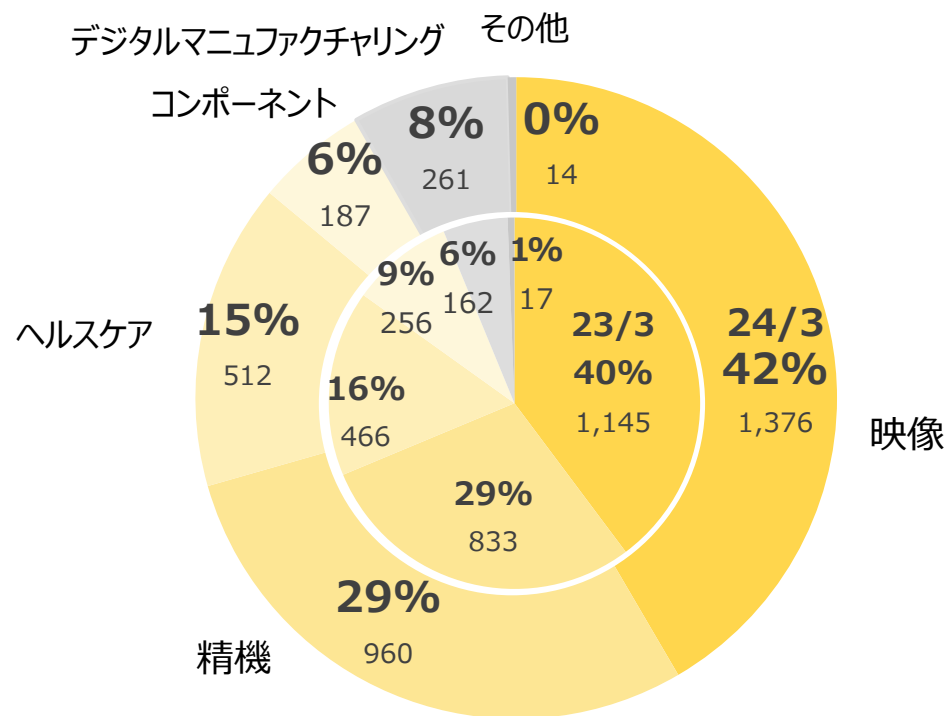
棚卸資産



注: 「設備投資」 使用权資産を含む
 注: 「減価償却費」 使用权資産、企業結合により取得した有形固定資産の減価償却費や無形資産の償却費を含む
 注: 「棚卸資産」 23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

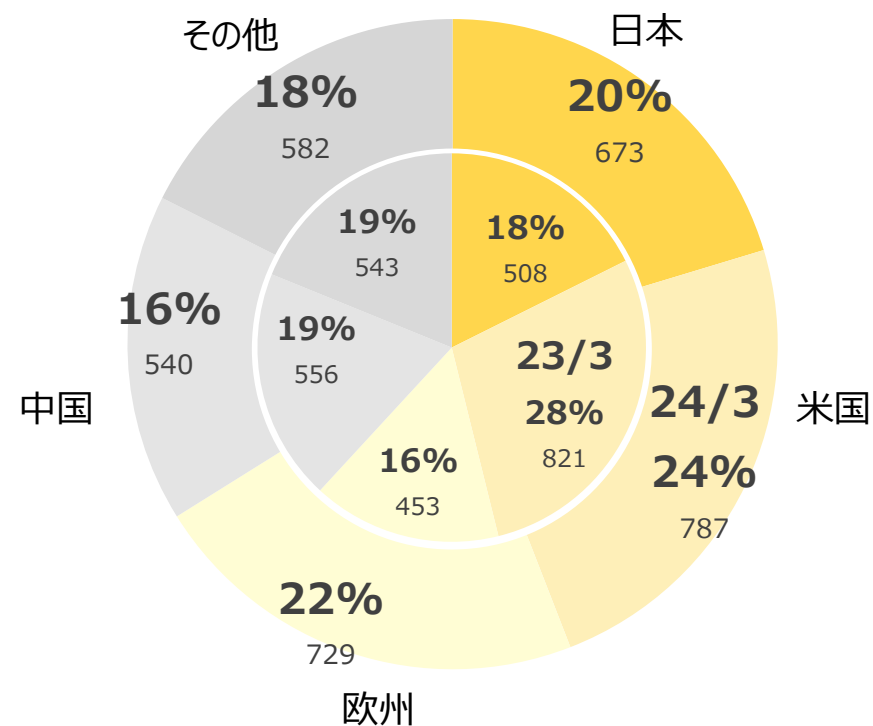
セグメント別内訳

単位：億円



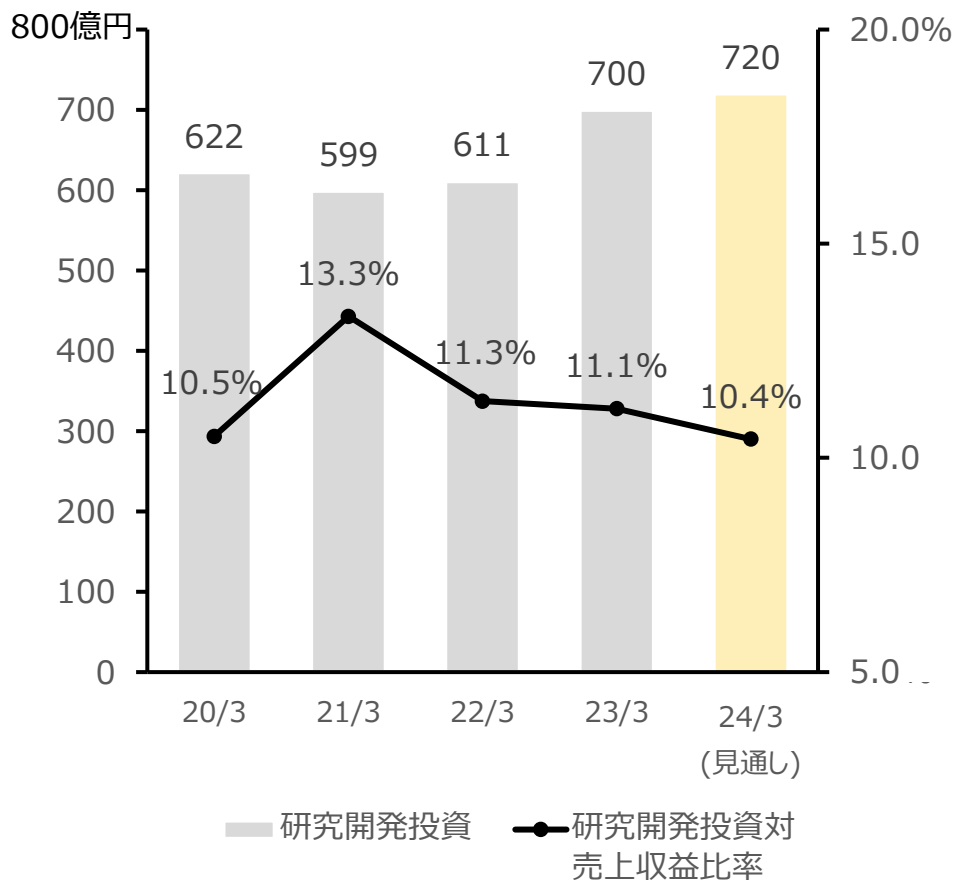
地域別内訳

単位：億円

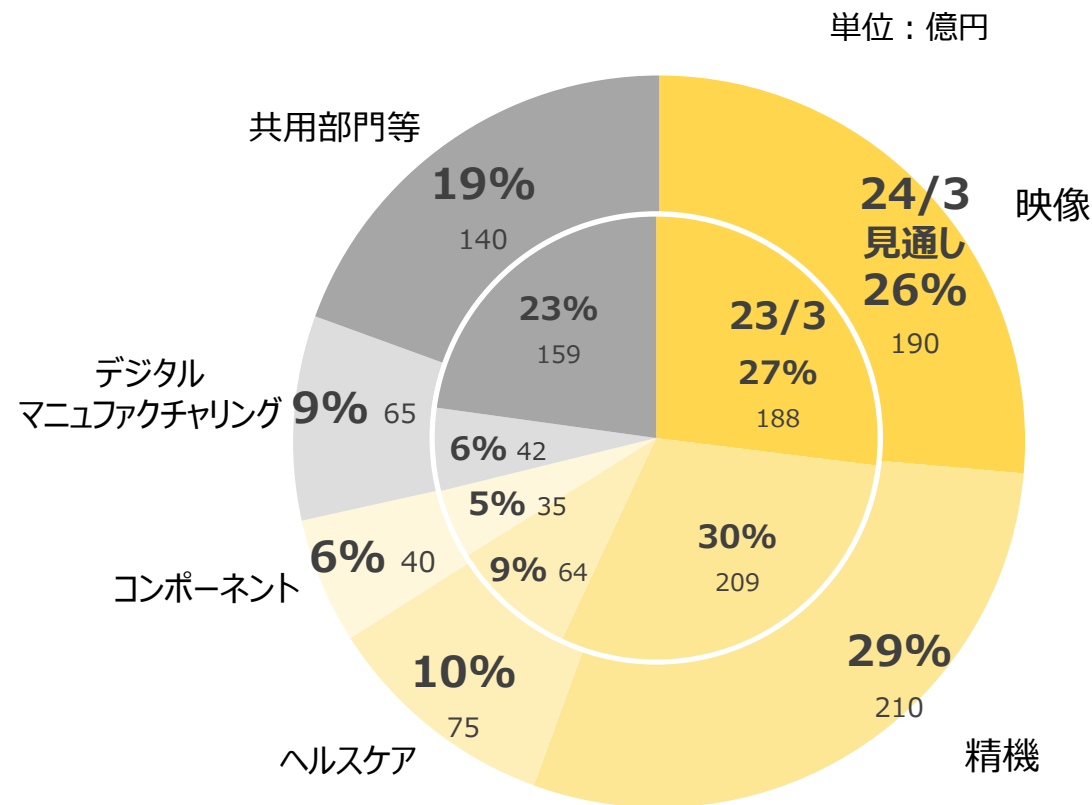


注：外円は「2024年3月期上期売上収益3,312億円」の内訳、内円は「2023年3月期上期売上収益2,883億円」の内訳を表示
 注：2023年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

研究開発投資



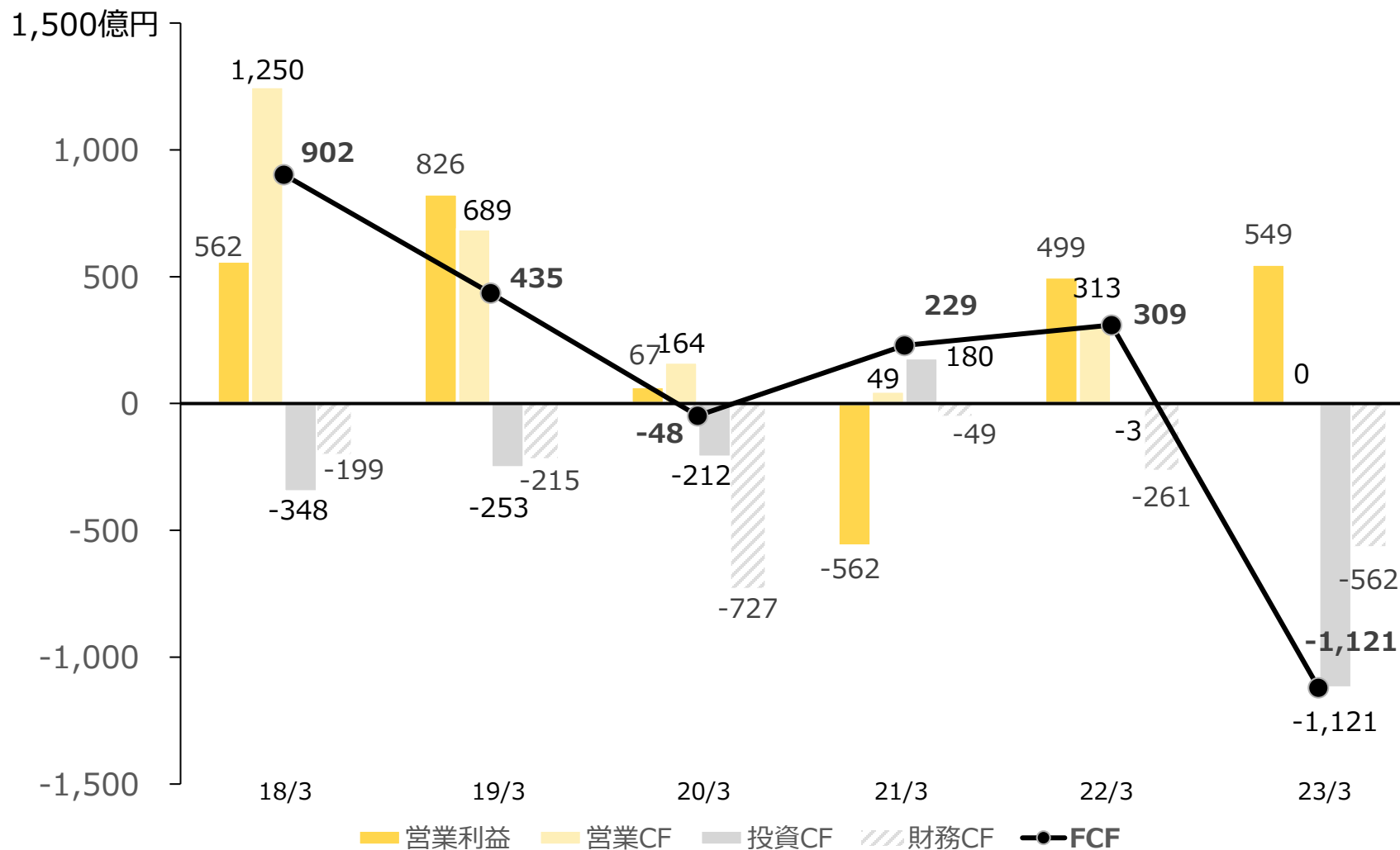
研究開発投資内訳



注：「研究開発投資」には、資産化された開発投資を含めて表示

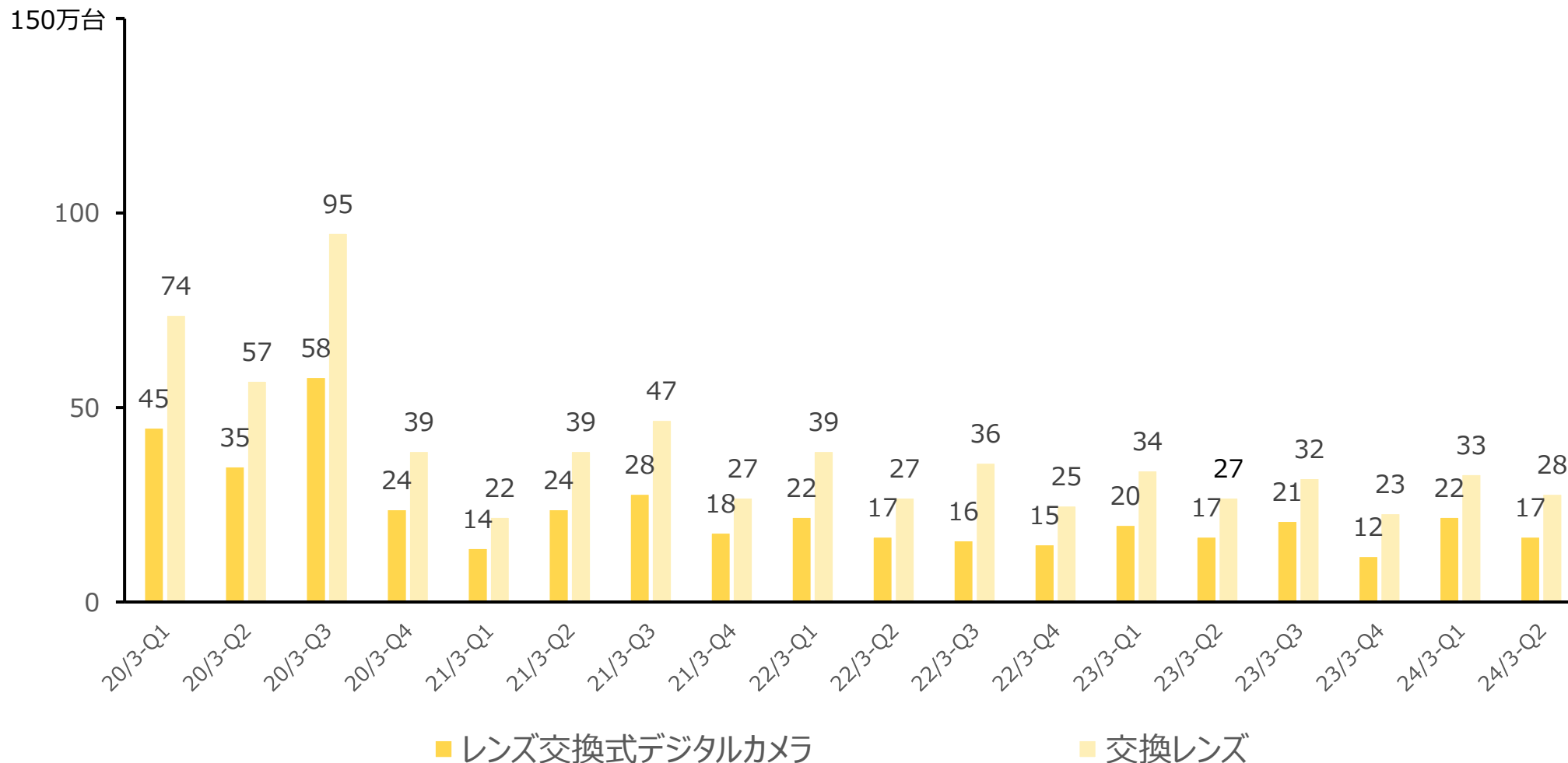
注：「研究開発投資内訳」は、2024年3月期からの開示セグメント変更に伴い、2023年3月期の財務数値を変更後の表示に合わせ、組み替えて表示

キャッシュフロー推移



注: FCF + 財務CF + 現金・現金同等物に係る換算差額 = 現金・現預金同等物期末残高増減

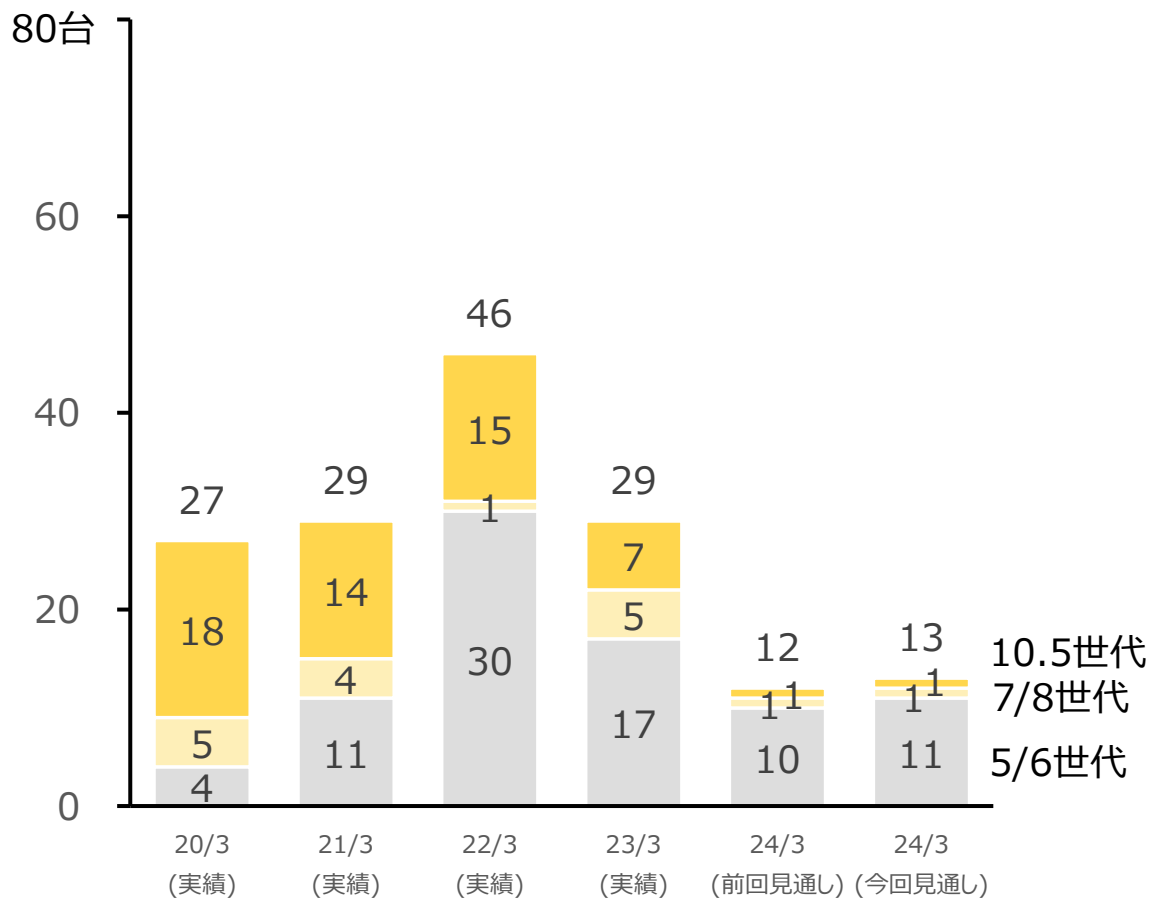
製品カテゴリー別内訳



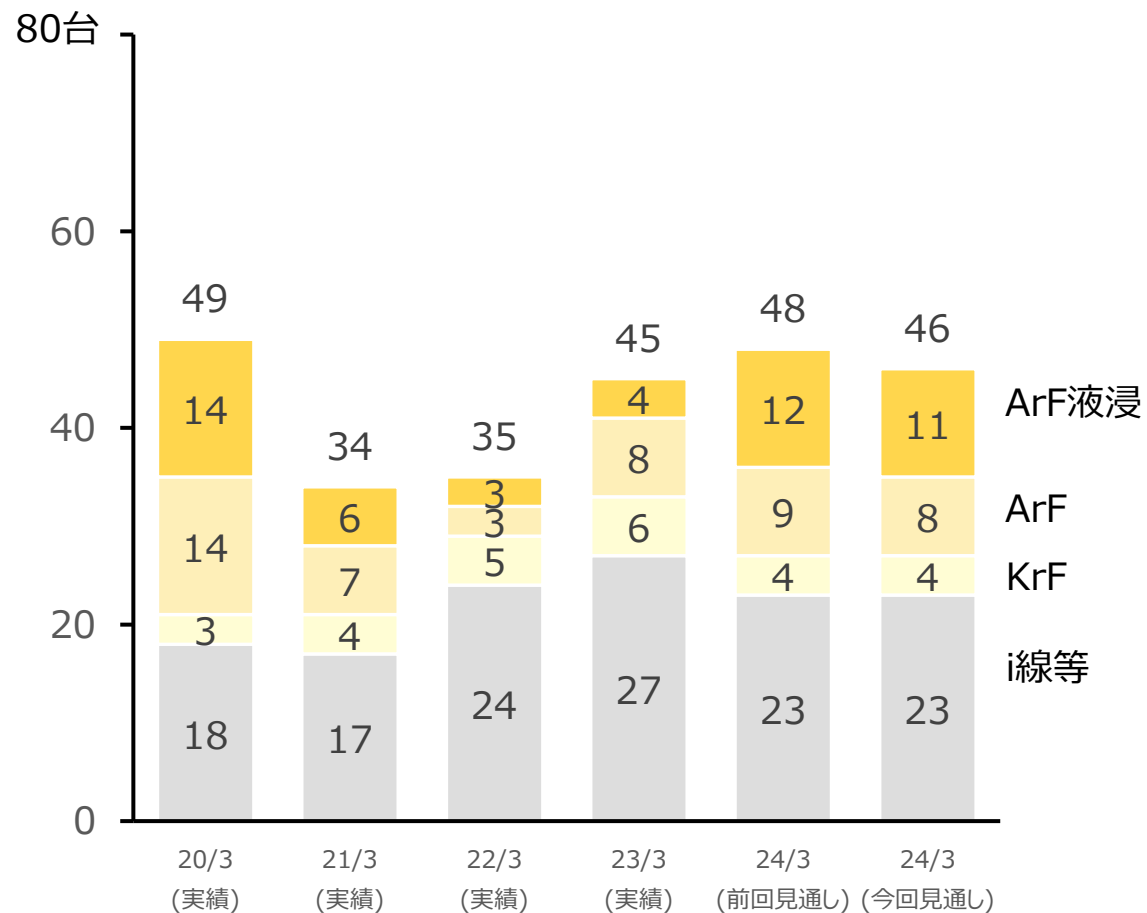
2024年3月期 通期見通し：精機事業 販売台数



FPD露光装置世代別内訳



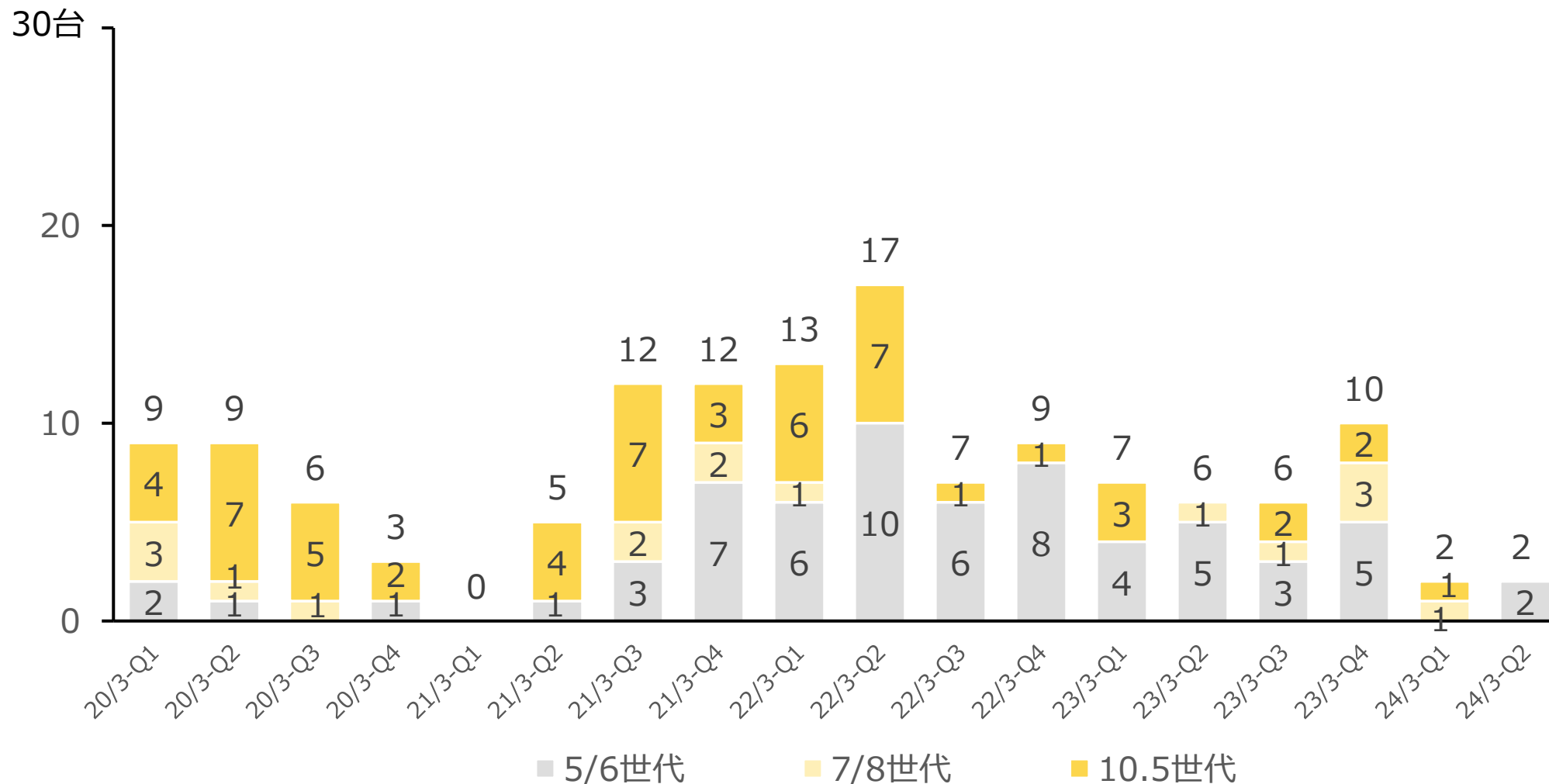
半導体露光装置光源別内訳 (中古含む)



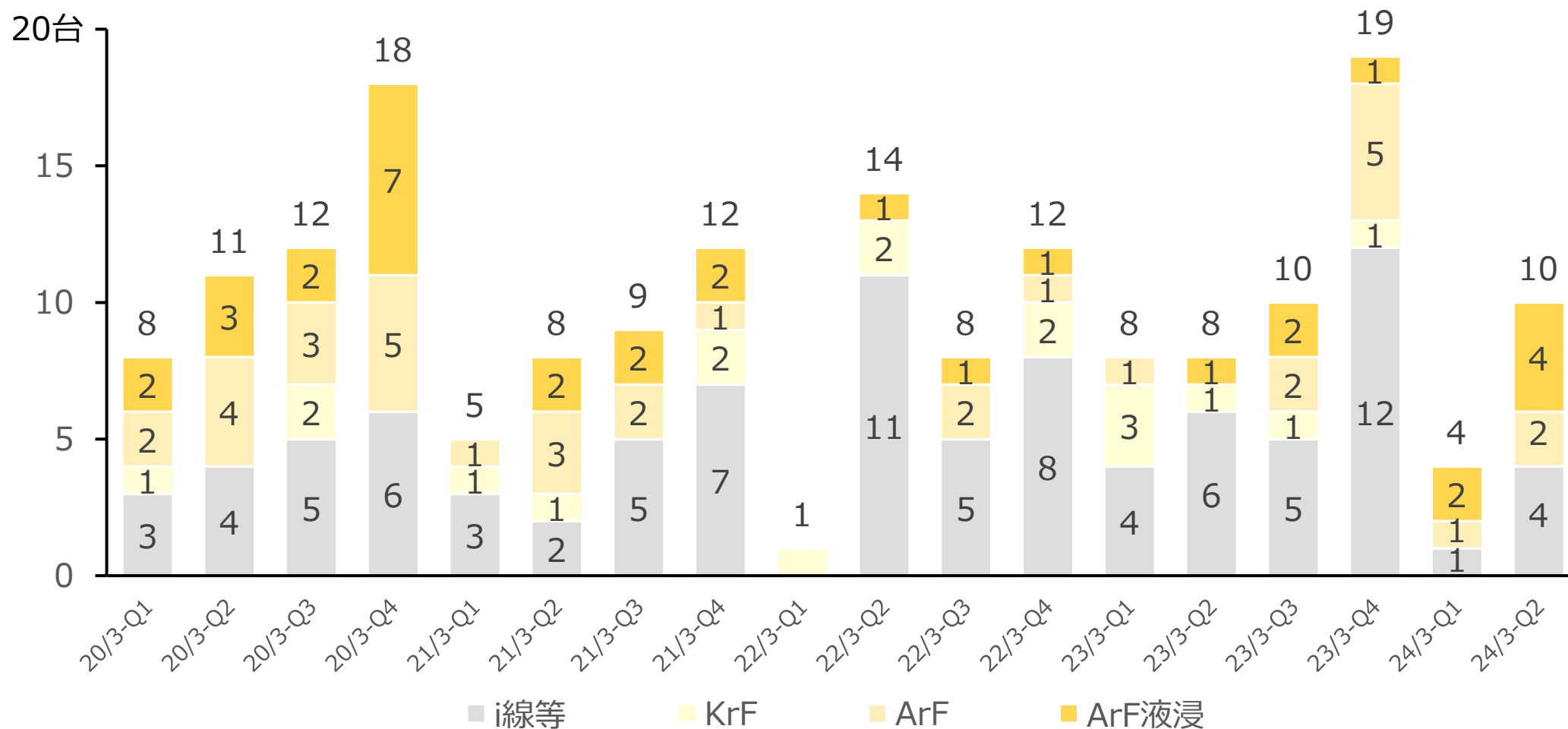
注：半導体露光装置台数の「i線等」には、i線を含む非微細化領域の露光装置（ミニステッパー）を含む

注：半導体露光装置の新品の台数は、2020年3月期は38台、2021年3月期は23台、2022年3月期は17台、2023年3月期は27台、2024年3月期は30台（予定）

FPD露光装置世代別内訳



半導体露光装置光源別内訳 (中古含む)



注：半導体露光装置台数の「i線等」には、i線を含む非微細化領域の露光装置（ミニステッパー）を含む

2024年3月期 通期見通し：為替の影響



	為替レート	1円の変動による影響額	
	24年3月期 下期前提	売上収益 下期	営業利益 下期
USドル	140円	約8億円	約2億円
ユーロ	150円	約4億円	約1億円

注：上記は新興国通貨がUSドル、ユーロに連動することを想定

開示セグメント変更（2024年3月期より）



旧セグメント	事業部		事業部		新セグメント
映像事業	映像事業部		映像事業部		映像事業
精機事業	FPD装置事業部		精機事業本部	FPD装置事業部	精機事業
	半導体装置事業部			半導体装置事業部	
ヘルスケア事業	ヘルスケア事業部		ヘルスケア事業部		ヘルスケア事業
コンポーネント事業	カスタムプロダクツ事業部		カスタムプロダクツ事業部		コンポーネント事業
	ガラス事業室		ガラス事業室		
	デジタルソリューションズ事業部	光学コンポーネント他	デジタルソリューションズ事業部		
		材料加工（含むMorf3D社）			
産業機器・その他	産業機器事業部		産業機器事業部		デジタルマニュファクチャリング事業
	その他		アドバンストマニュファクチャリング事業部		
		SLM社	その他 ※		
全社費用等	親会社の本部部門		親会社の本部部門		全社費用等
		次世代プロジェクト本部	次世代プロジェクト本部		

材料加工ビジネスを行う部署・子会社等を「アドバンストマニュファクチャリング事業部」に集約、「産業機器事業部」と合算して、「デジタルマニュファクチャリング事業」として開示（中期経営計画セグメントと同一）

※ 2024年3月期から、精機事業の国内生産会社を「その他」に含まれる生産本部へ移管

- 本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスクおよび不確実性が含まれます。このため、今後様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく異なる場合があることをご承知おきください

